EXCEL 開くときに、マクロ等による警告が表示された場合の対処例

- 1. EXCELの「オプション」を起動する。
 - メニューの「ファイル」をクリックすると、以下のような画面が表示される。

¢	Book1 - Excel	
情報	開く	
新規	し 是近使ったアイテム	因定
聞く		
上書き保存		AD
名前を付けて 保存		70
印刷		
共有	OneDrive	
エクスポート	その他の Web サービス	
発行		
閉じる	20 PC	
	場所の追加	
アカウント		
オプション	参照	

ここで、「オプション」をクリックする。

2. EXCEL のオプションより、左側のメニュー「セキュリティセンター」をクリックし、その後右側に その内容が表示され、「セキュリティセンターの設定(T)...」をクリックする。

Excel のオプション		?	×
基本設定 数式	● ドキュメントを安全に守り、コンビューターを正常で安全な状態に保ちます。		
文章校正	セキュリティと詳細情報		
保存	Office.com にアクセスして、プライバシー保護とセキュリティに関する詳細をご確認ください。		
言語	信頼できるコンピューティング		
詳細設定	Microsoft Excel #キュリティオンター		
リボンのユーザー設定			_
クイック アクセス ツール バー	セキュリティゼンダーではセキュリティビンライハンーに関する設定を行います。この設定により、コンピューダーを保護す ることができます。この設定は変更しないことをお勧めします。	設定(I)	
アドイン			-
セキュリティ センター			
	ОК	キャン	セル

3. セキュリティセンターより、左側のメニュー「マクロの設定」をクリックし、その後右側にその内容 が表示され、赤色で囲った部分を設定しながら、有効になるかどうか調査する。

セキュリティセンター		?	×
信頼できる発行元 信頼できる発行元 信頼できる場所 信頼できるアドイン カタログ アドイン ActiveX の設定 マクロの設定 保護ビュー メッセージ バー 外部コンテンツ ファイル制限機能の設定 プライバシー オプション	 マクロの設定 警告を表示せずにすべてのマクロを無効にする(L) 警告を表示してすべてのマクロを無効にする(D) デジタル署名されたマクロを除き、すべてのマクロを無効にする(G) すべてのマクロを有効にする(推奨しません。危険なコードが実行される可能性があります)(E) 開発者向けのマクロ設定 VBA プロジェクト オブジェクト モデルへのアクセスを信頼する(<u>V</u>) 	,	
	ОК	キヤン	セル

もしマクロが動作した場合、入力が終了しましたら、元の設定に戻す必要があります。

また、以下のサイトを確認してみてください。 <u>https://ixmark.jp/update/8251/</u> Excel でマクロが使えないときの対処法【Windows の場合】(ixmark.jp)

以上